

災害が発生した場合には

まずは避難情報を確認しましょう

▼市では、災害が発生した場合、人的被害への危険度に応じて3段階の避難情報を発令します。避難情報が発令された場合には、速やかに避難行動を開始しましょう。

避難準備・ 高齢者等避難開始

【発令時の状況】

人的被害が発生する恐れがある状況です。避難に時間がかかる方は避難行動を開始しましょう。

- ◎年配の方や障がいがある方は避難行動を開始する
- ◎家族に連絡するなど避難準備を進める
- ◎不安な方は自主的に避難場所へ移動する

避難勧告

【発令時の状況】

人的被害が発生する危険性が明らかに高まっている状況です。直ちに避難行動を開始しましょう。

- ◎避難が必要な地域の方は指定の避難所へ移動する
- ◎みんなで協力し合いながら、避難行動を取る
- ◎避難が困難な場合は、命を守る行動を取る

避難指示（緊急）

【発令時の状況】

人的被害の発生またはその危険性が非常に高まっている状況です。冷静に命を守る最善の行動を取りましょう。

- ◎まだ避難していない方は直ちに避難行動を取る
- ◎屋外への避難が危険な場合は、高い場所（建物の2階や安全なビルなど）に移動する

自主避難所について

▼自主避難所は、事前の避難を希望する方のための一時的な避難場所として、不安を感じた皆さんからの要請などを考慮した上で市が開設しています。ただし、自主避難所では、避難準備情

報や避難勧告、避難指示の発令時に市が開設する指定避難所と異なり、飲料水や食料、日用品などの提供は行っていません。自主避難所を利用する際は、各自で必要なものを持参してください。

自主避難を希望する際は、市・総務課（電話：56-5005）へご連絡ください！



自然災害の発生を未然に防ぐことはできません。このため、対策をとって被害を軽減する「減災」への取り組みがとても重要です。災害に備えて地域が一体となり、みんなで「自助」「共助」「公助」の連携の輪を広げていきましょう。

みんなで防災力を高めましょう！

特集



みんなでつくる 「災害に強いまち」

皆さんの「災害への備え」は万全でしょうか。あらためて、災害への知識を深め、ご自身の防災力を確認しましょう。

問 市・総務課 ☎ 56-5005

災害に備えましょう

▼近年、集中豪雨や地震、津波などの自然災害が全国的に多発しており、甚大な人的被害を及ぼすほどの大規模災害が各地で頻繁に起きています。特に今年は、留萌市でも大雨による斜面の崩落や地震による大規模な停電などの被害を受けました。

大規模災害に見舞われた際に、ご自身や家族の命を守るためには、日頃から防災の知識を深め、備蓄品などを備えておくなど「自分たちの命は自分たちで守る」という心構えを持つことが重要です。

日頃からの備えが大切です

▼大規模災害でライフラインの供給が止まってしまった場合、外部からの支援が届くまでの期間を自力で生活しなければなりません。このため、非常食（水や食料）の備蓄が重要となります。災害はいつ起こるか分かりません。日頃から備蓄品を備えておきましょう。

非常食の備蓄は、万全を期するためにも、できれば1週間分（少なくとも3日分）を用意するように心掛けましょう。また、万が一に備え、非常時の持出品（貴重品や医薬品、生活用品など）として、どんなものが必要かを確認しておくことも大切です。



主な備蓄品

【食料・飲料水】

- ◎飲料水（1日当たり1人3ℓ）
- ◎缶詰やレトルト食品
- ◎携帯食料（あめ、チョコレートなど）

【燃料など】

- ◎卓上コンロ、ガスボンベ

【生活用品】

- ◎毛布 ◎使い捨てカイロ
- ◎トイレットペーパー
- ◎ウエットティッシュ

【その他】

- ◎携帯ラジオ ◎電池 ◎ろうそく
- ◎新聞紙 ◎懐中電灯